

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	日々職員は理念に基づいたケアを目指しているが、その理念について、定期的に確認する機会が設けられていない。	3ヶ月ごとにユニット会及びリーダー会にて、理念について話し合い、確認する場を設ける。	3ヶ月ごとにユニット会及びリーダー会にて理念について話し合い、今不足している部分や課題となっている部分はないか、定期的に話し合いの場を設ける。	3カ月
2	4	地域運営推進会議にて、現在のメンバーだけでなく、更なる地域との関係形成に向けて、幅広く参加を呼び掛ける。	現在の委員メンバーだけでなく、様々な地域の方に参加して頂き、より、よりあいを知って頂けるようにする。	地域運営推進会議等にて、委員の方に方法や自薦を協議し、少しずつでもメンバーに広がりが出るようにする。	3カ月
3	35	グループホームでは、職員数も少ない事もあり、何かあった際の災害対策においては、地域との連携や協力が不可欠である。	よりあいでの防災訓練に、地域の方も呼びかけて参加して頂き、地域とホームとが協力体制がとれる。	地域運営推進会議などで、町の方や地区の民生委員の方等に相談し、少しずつでも、地域の方に防災対策について一緒に考えて頂く場面を設定する。	3カ月
4	49	日常での外出支援を整え、地域との交流をさらなるものとする。	一日の少しの時間でも、利用者の方と散歩や外出支援を整える。	ホームの買い物と一緒に出かけたり、気候が良くなれば、近隣の散策と一緒に出かけ、地域との交流も図る。	3カ月
5					カ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。
評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出して下さい。(提出必須)